

2022年3月22日
西日本旅客鉄道株式会社

「女性活躍および次世代育成に関する行動計画」の策定について

当社では、女性活躍推進法と次世代育成支援対策推進法の両法に基づく一般事業主行動計画（2019年4月1日～2022年3月31日）を策定し、「女性がいきいきとやりがいをもって活躍できる環境づくり」および「社員の仕事と家庭生活の両立支援」に取り組んできました。

現在、社員に占める女性社員数は15%を超え、管理職および指導者層の女性は着実に増加し、活躍の機会が増えるとともに、男性の育児休職取得率は30%を超えました。

このたび、2022年度から開始となる新しい行動計画を下記のとおり策定しましたので、お知らせします。

今後も、全ての社員が能力を最大限に発揮し、いきいきと活躍できる企業を目指して「ダイバーシティ&インクルージョン」施策を積極的に展開していきます。

記

1 一般事業主行動計画の計画期間

2022年4月1日から2025年3月31日までの3年間

2 目標と取り組み内容

目標1 行動計画期間中に、採用者に占める女性の割合25%以上を達成する。

＜取り組み内容＞

- ・女性の学生を対象とする説明会を実施する。
- ・ホームページや説明会等で、多様な働き方を積極的に紹介し、応募者の拡大に努める。

目標2 2024年度末までに、管理職および指導者層の女性の人数を現行（2021年度末）の1.5倍以上とする。

＜取り組み内容＞

- ・社員の多様な経験を活かす風土を醸成し、男女ともに活躍できる環境の整備を行う。
- ・社員が自身のキャリアをイメージし、実現するための情報や機会を提供するとともに、ライフイベント中のスキルの維持やマインドの変化に対する支援を行う。
- ・女性社員の長期的なキャリア形成につながる健康支援を行う。

目標3 2024年度末までに、男性の育児休業等取得率を35%以上にする。

＜取り組み内容＞

- ・本人および配偶者（パートナー含む）の妊娠・出産の申し出を行った社員に対して、仕事と家庭生活の両立に向けた面談を実施し、育児参画の後押しを行う。
- ・男性社員に対して、育児に関する制度の情報発信を行い、育児参画を促進する。

以上